

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果

～厚真町の児童生徒の概況～

1 調査の目的

児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育に関する施策と継続的な検証改善サイクルを確立して学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

2 調査実施日

令和5年4月18日（火）

※英語「話すこと」調査は厚真中学校4月20日（木）、厚南中学校5月9日（火）

3 調査の対象児童生徒（実施総数）

	厚真町	北海道（公立）	全国（公立）
小学校	30人	35,657人	964,350人
中学校	41人	34,259人	893,114人

4 調査の内容

- (1) 教科に関する調査（国語、算数・数学、英語【中学校のみ】）
- (2) 児童生徒に対する調査
- (3) 学校に対する調査

5 結果内容の構成

- (1) 調査結果の概況
- (2) 領域別の結果概況（小学校国語・算数、中学校国語・数学・英語）
- (3) 児童・生徒質問紙調査の概況（小・中学校）

基本的な生活習慣、学習時間等、自尊意識、将来に関する意識、規範意識

厚真町教育委員会

令和5年9月

(1) 調査結果の概況

① 厚真町の児童（小学校）の概況（数値は、「%」を表しています）

【国語】

国語 平均正答率

厚真町	69
北海道（公立）	66
全国（公立）	67.2

本町の児童の国語の平均正答率は
全道よりやや高い
全国とほぼ同様
の範囲に属しています。

【算数】

算数 平均正答率

厚真町	61
北海道（公立）	61
全国（公立）	62.5

本町の児童の算数の平均正答率は
全道と同様
全国とほぼ同様
の範囲に属しています。

② 厚真町の生徒（中学校）の概況（数値は、「%」を表しています）

【国語】

国語 平均正答率

厚真町	75
北海道（公立）	69
全国（公立）	69.8

本町の生徒の国語の平均正答率は
全道より高い
全国より高い
の範囲に属しています。

【数学】

数学 平均正答率

厚真町	56
北海道（公立）	49
全国（公立）	51.0

本町の生徒の数学の平均正答率は
全道より高い
全国より高い
の範囲に属しています。

【英語】

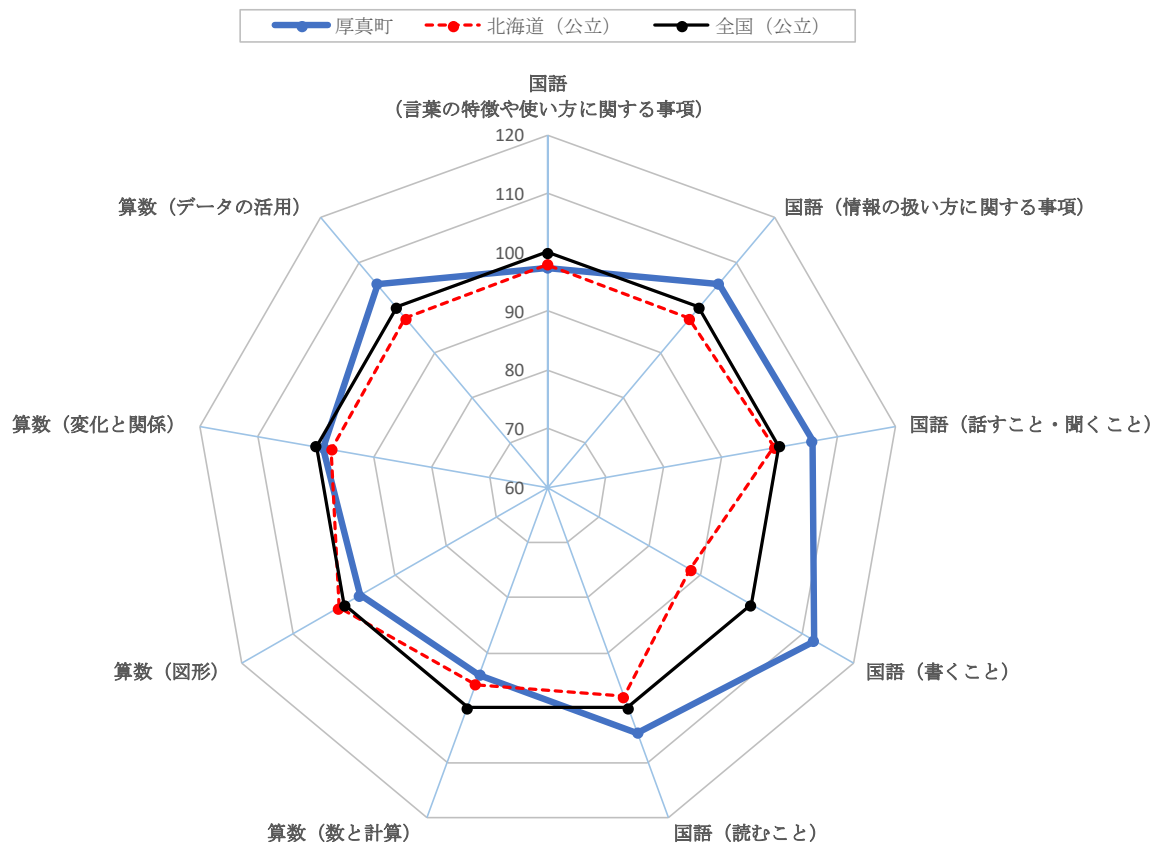
英語

厚真町	46
北海道（公立）	44
全国（公立）	45.6

本町の生徒の英語の平均正答率は
全道とほぼ同様
全国とほぼ同様
の範囲に属しています。

(2) 領域別の結果概況 (グラフは、全国 (公立) の平均値を100として表しています)

【小学校】



【国語】

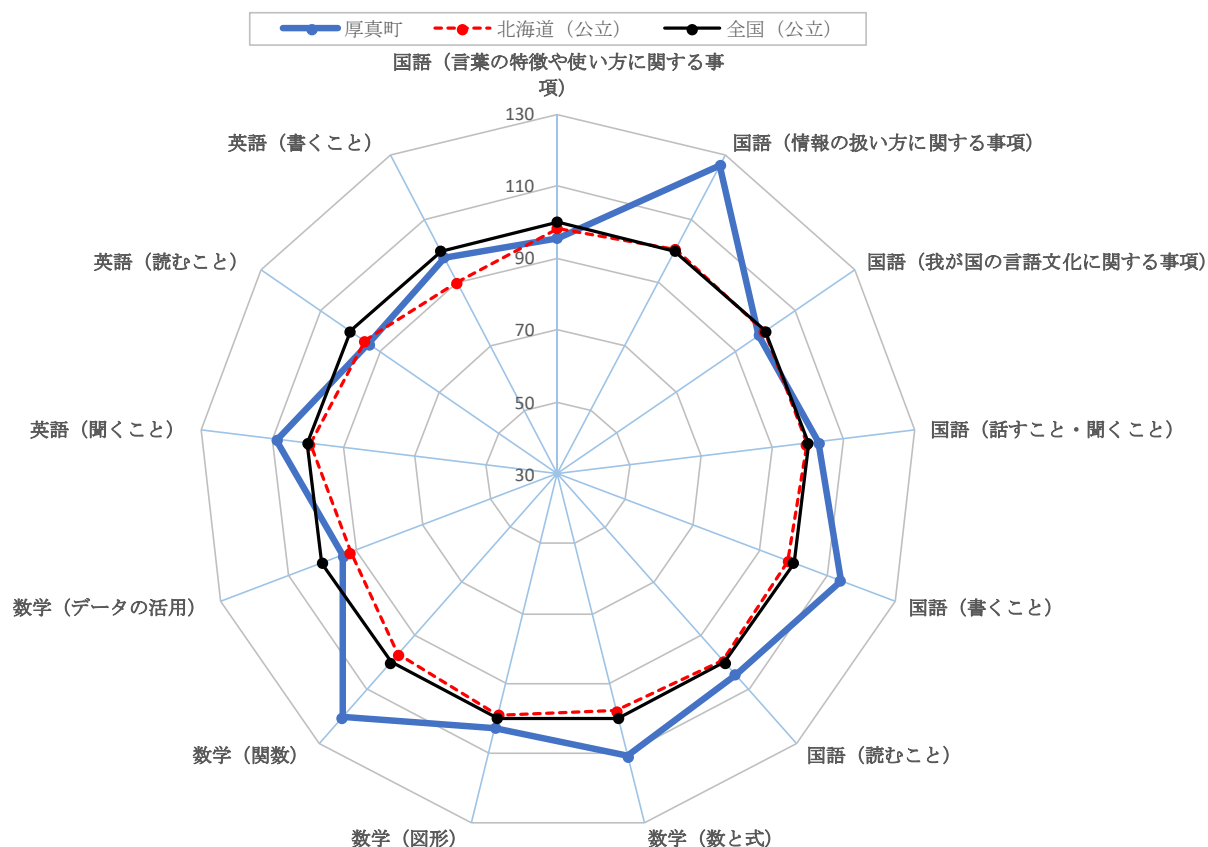
- ・「情報の扱い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」は、全国平均よりもやや高くなっています。
- ・「言葉の特徴や使い方に関する事項」は、全国平均とほぼ同様となっています。

【算数】

- ・「データの活用」は、全国平均よりもやや高くなっています。
- ・「図形」「変化と関係」は、全国平均とほぼ同様となっています。
- ・「数と計算」は、全国平均よりもやや低くなっています。

【中学校】

※英語「話すこと [やり取り]・[発表]」については、全国平均が国公私立（令和5年9月25日現在）のため、グラフには含まれていません（文章表記のみとなります）。



【国語】

- ・「情報の扱い方に関する事項」は、全国平均よりかなり高くなっています。
- ・「書くこと」は、全国平均より高くなっています。
- ・「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」「読むこと」は、全国平均とほぼ同様となっています。

【数学】

- ・「関数」の領域は、全国平均よりかなり高くなっています。
- ・「数と式」は、全国平均より高くなっています。
- ・「図形」は、全国平均とほぼ同様となっています。
- ・「データの活用」は全国平均よりやや低くなっています。

【英語】

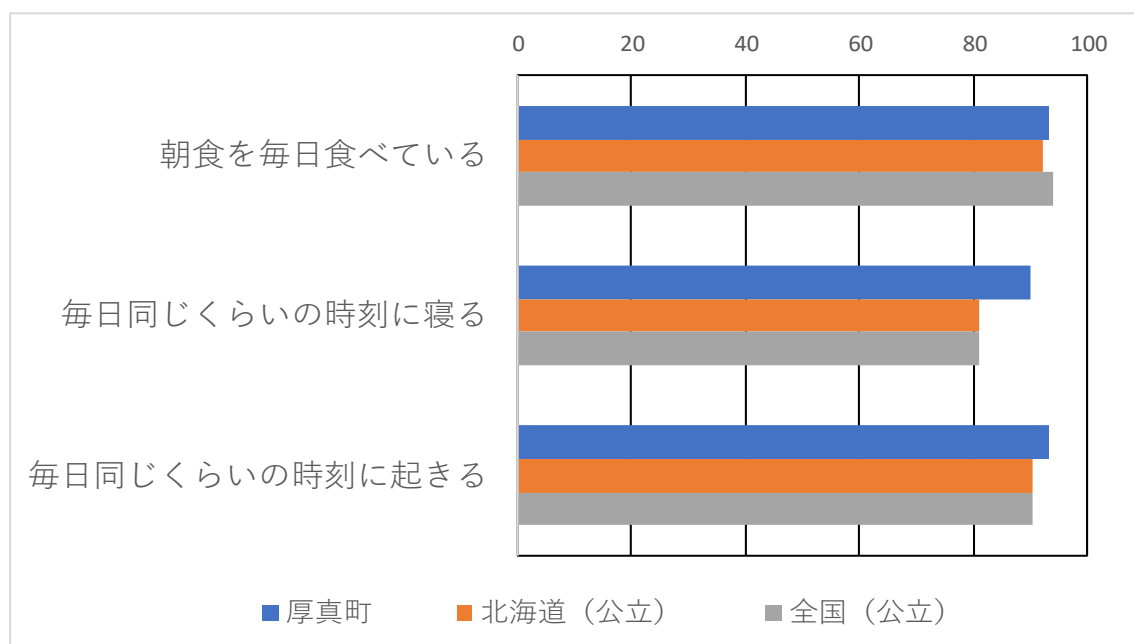
- ・「聞くこと」は、全国平均より高くなっています。
 - ・「書くこと」は、全国平均とほぼ同様となっています。
 - ・「読むこと」は、全国平均よりやや低くなっています。
- ※「話すこと [やり取り]」は、全国平均（国公私立）よりかなり高くなっています。
- ※「話すこと [発表]」は、全国平均（国公私立）とほぼ同様となっています。

(3) 児童質問紙調査の概況(小学校)

【生活習慣】

質問の内容（数値は、「%」を表しています）

質問項目	厚真町	北海道 (公立)	全国 (公立)
朝食を毎日食べている	93.3	92.1	93.9
毎日同じくらいの時刻に寝る	90.0	81.0	81.0
毎日同じくらいの時刻に起きる	93.3	90.2	90.5



(状況)

- ・「朝食を食べている」「起きる時刻」の割合については、全国平均とほぼ同様となっています。
- ・「寝る時刻」の割合については、全国平均よりも高くなっています。

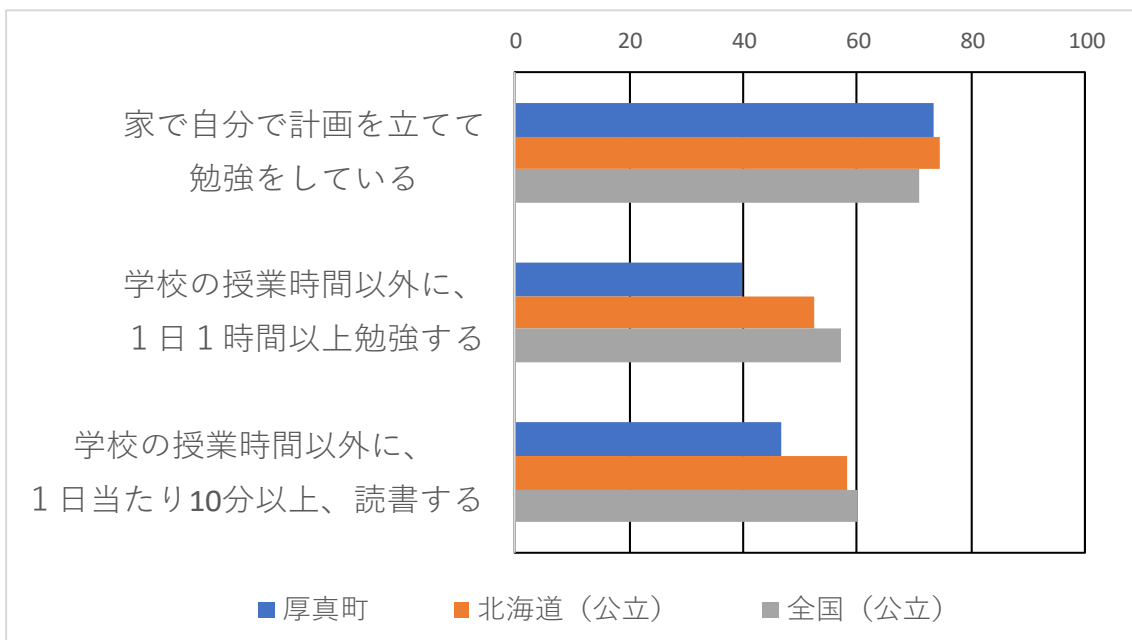
【今後の方策】

各小学校で取り組んでいる生活リズムチェックやメディアコントロールチャレンジの充実、また、生活習慣の改善に向けた、学校と家庭との連携をさらに推進してまいります。

【学習習慣】

質問の内容（数値は、「％」を表しています）

質問項目	厚真町	北海道 (公立)	全国 (公立)
家で自分で計画を立てて勉強をしている	73.3	74.5	70.7
学校の授業時間以外に、普段、1日1時間以上勉強する	39.9	52.4	57.1
学校の授業時間以外に、普段、1日当たり10分以上、読書する	46.7	58.1	60.0



(状況)

- ・「計画を立てて勉強している」割合については、全国平均とほぼ同様となっています。
- ・「学校の授業時間以外に1日1時間以上勉強する」「学校の授業時間以外に1日当たり10分以上読書する」割合については、全国平均よりもかなり低くなっています。

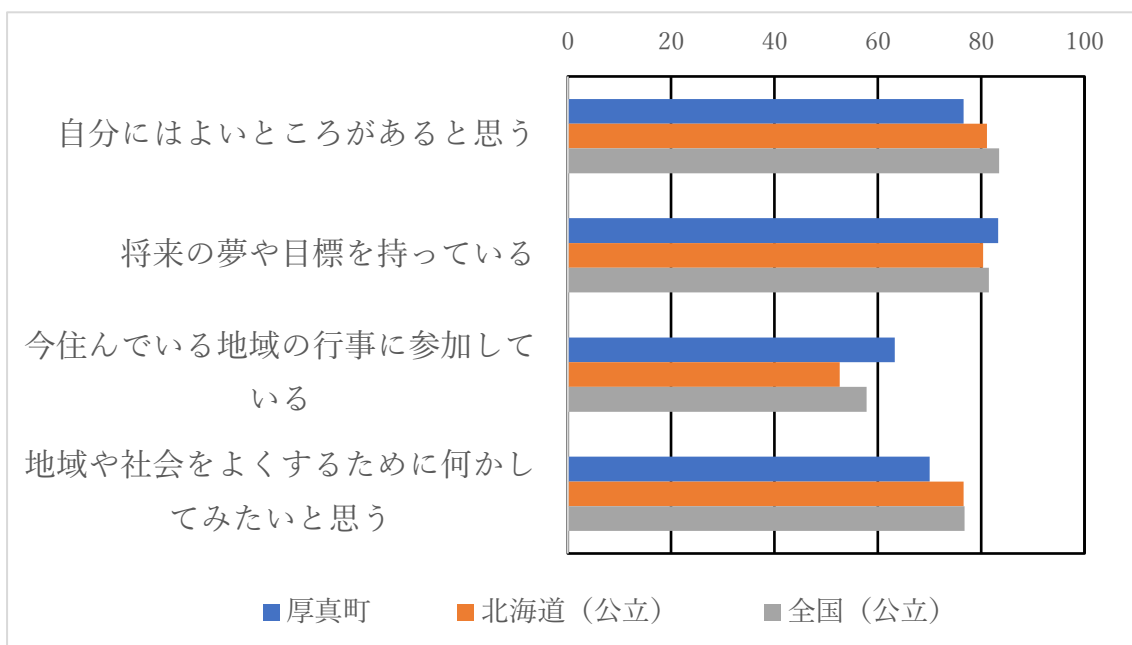
【今後の方策】

これまで以上に、家庭学習等に主体的に取り組むことができる児童の育成に努めてまいります。また読書については、各校で行われている、朝読書をはじめとする読書活動のさらなる充実を図ってまいります。

【自尊意識、規範意識、地域社会等】

質問の内容（数値は、「%」を表しています）

質問項目	厚真町	北海道 (公立)	全国 (公立)
自分にはよいところがあると思う	76.6	81.1	83.5
将来の夢や目標を持っている	83.3	80.4	81.5
今住んでいる地域の行事に参加している	63.3	52.6	57.8
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	70.0	76.6	76.8



(状況)

- ・「自分にはよいところがあると思う」「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」割合については、全国平均よりも低くなっています。
- ・「将来の夢や目標を持っている」割合については、全国平均とほぼ同様となっています。
- ・「今住んでいる地域の行事に参加している」割合については、全国平均よりも高くなっています。

【今後の方策】

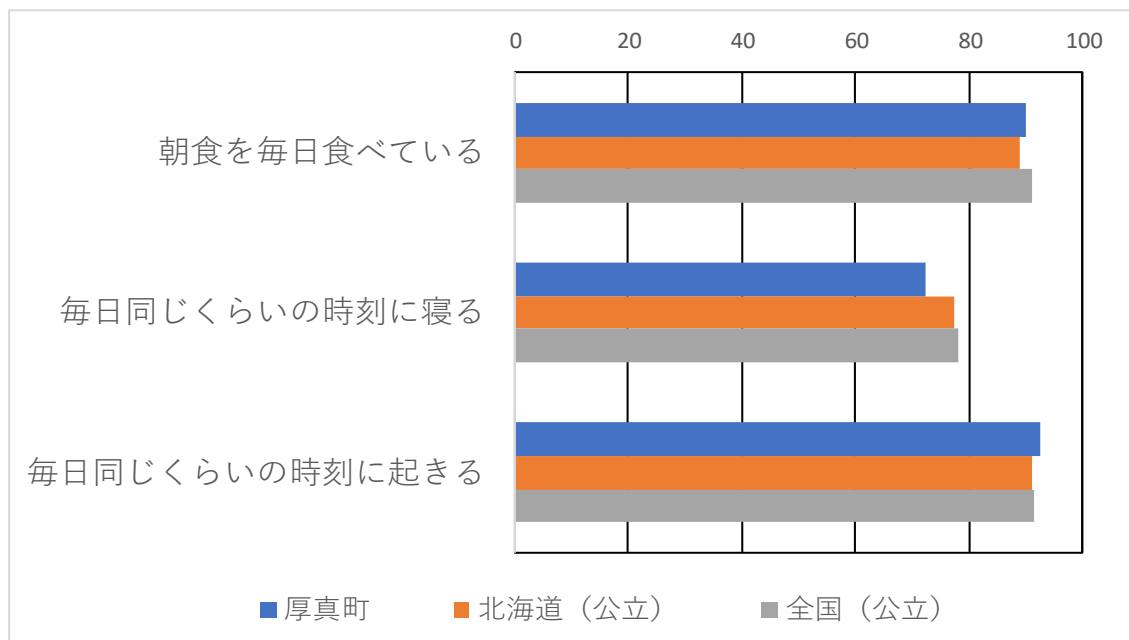
道徳科を中心とした教科や総合的な学習の時間、学校行事等の機会を通して自分のよさに気づき伸ばす取組、また、自分たちの住むまちの未来について考えるふさと教育をさらに推進してまいります。

(4) 生徒質問紙調査の概況(中学校)

【生活習慣】

質問の内容（数値は、「%」を表しています）

質問項目	厚真町	北海道 (公立)	全国 (公立)
朝食を毎日食っている	90.0	88.8	91.2
毎日同じくらいの時刻に寝る	72.5	77.3	78.0
毎日同じくらいの時刻に起きる	92.5	91.2	91.3



(状況)

- ・「朝食を食っている」「起きる時刻」の割合については、全国平均とほぼ同様となっています。
- ・「寝る時刻」の割合については、全国平均よりも低くなっています。

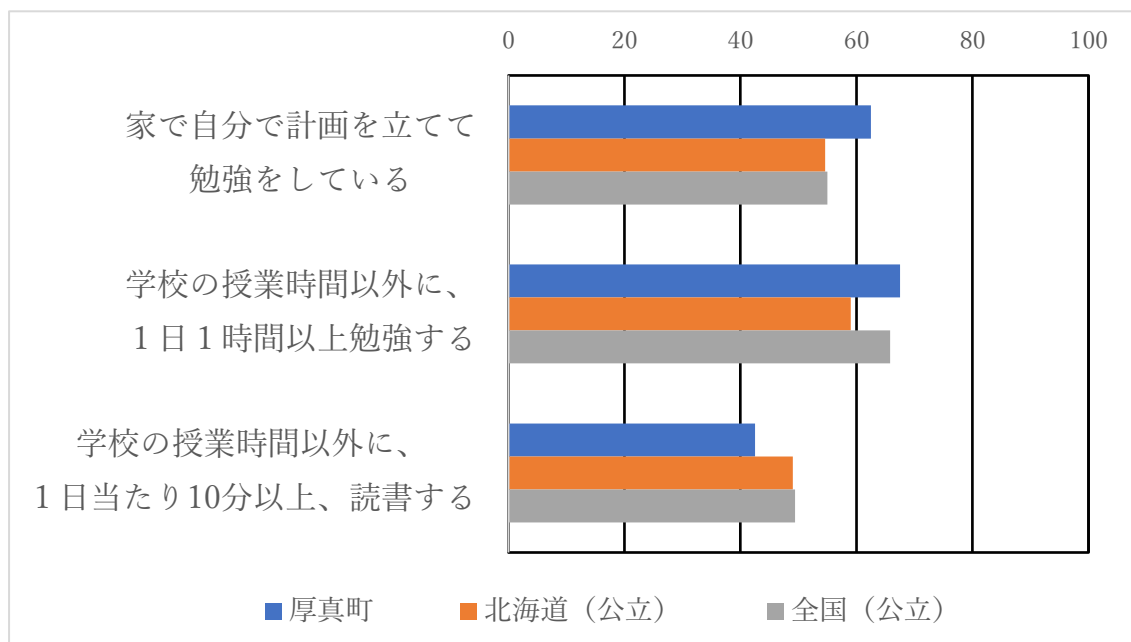
【今後の方策】

メディアコントロールチャレンジの充実、また、生活習慣の改善に向けた、学校と家庭との連携をさらに推進してまいります。

【学習習慣】

質問の内容（数値は、「％」を表しています）

質問項目	厚真町	北海道 (公立)	全国 (公立)
家で自分で計画を立てて勉強をしている	62.5	54.6	55.0
学校の授業時間以外に、普段、1日1時間以上勉強する	67.5	59.0	65.8
学校の授業時間以外に、普段、1日当たり10分以上、読書する	42.5	49.0	49.4



（状況）

- ・「計画を立てて勉強している」割合については、全国平均よりも高くなっています。
- ・「学校の授業時間以外に1日1時間以上勉強する」割合については、全国平均とほぼ同様となっています。
- ・「学校の授業時間以外に1日当たり10分以上読書する」割合については、全国平均よりも低くなっています。

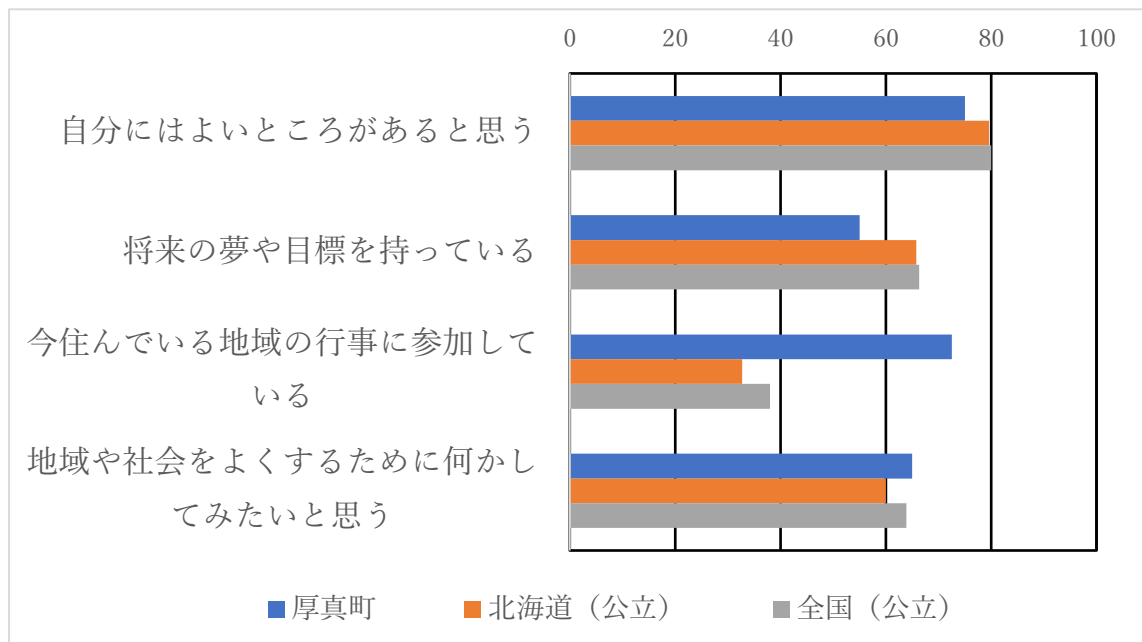
【今後の方策】

計画を立てて勉強している実態を考慮し、家庭学習等に主体的に取り組み、進路を見据えた取組ができる生徒の育成に努めてまいります。また読書については、各校で行われている、朝読書をはじめとする読書活動のさらなる充実を図ってまいります。

【自尊意識、規範意識、地域社会等】

質問の内容（数値は、「%」を表しています）

質問項目	厚真町	北海道 (公立)	全国 (公立)
自分にはよいところがあると思う	75.0	79.6	80.0
将来の夢や目標を持っている	55.0	65.8	66.3
今住んでいる地域の行事に参加している	72.5	32.7	38.0
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	65.0	60.0	63.9



(状況)

- ・「自分にはよいところがあると思う」割合については、全国平均よりも低くなっています。
- ・「将来の夢や目標を持っている」割合については、全国平均よりもかなり低くなっています。
- ・「今住んでいる地域の行事に参加している」割合については、全国平均よりもかなり高くなっています。
- ・「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」割合については、全国平均とほぼ同様となっています。

【今後の方策】

道徳科を中心とした教科や学校行事等の機会を通して、自分のよさに気づき伸ばす取組を推進してまいります。また、ふるさと教育を推進し、地域の未来や自分の将来について考える機会を充実してまいります。